



世界へのプレゼントになろう

2015~2016年度
国際ロータリーのテーマ

2015~2016年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ

Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

輝いて!!行動しよう!!
～Go Go Go～

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：伊藤 豪
幹事：梅村 昌孝
クラブ広報委員長：田中 宏
例会日：毎週木曜日 PM12:30~
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋1504号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：<http://www.mizuho-rc.jp/>

第1739回例会

～母子の健康月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2016年4月28日(木) 雨 第38回

司会：湯澤信雄会場副委員長

齊唱：「日も風も星も」

ビジター：名古屋東RC 本多満さん

会長挨拶

伊藤豪会長

皆様こんにちは。今日は私の生業、職業について述べさせていただきます。私の職業は「めっき」です。「めっき」と聞きますと「めっきがはがれた」という言葉を思い浮かべる事と思います。私も「ドジ」をしますとよく言われます。



「めっき」の語源ですが、水銀に他の金属(特に金)を混ぜ合わせ溶かし込み、それを表面に塗った後、熱によって水銀を蒸発させる、これが古くから利用されてきた「めっき」の方法で、「塗金(ときん)」と呼んでいました(現在の「アマルガム法」にあたります)。水銀に金を溶かし込むと金色が無くなり水銀の銀色になります。その不思議な現象で「金が滅する」という意味から「滅金(めつきん)」と呼ばれるようになりました、「鍍金(めっき)」へと変化しました。新聞などの表記では読みやすさなどから「メッキ」が使われることも多いですが、「めっき」は歴史ある日本語です。JIS規格では「めっき」が正式な表記方法になっています。

「めっき」の歴史・起源は古く、紀元前1500年ごろに、メソポタミア北部(現在のイラク)のアッシリアで、金属の腐食の防止のために「錫(すず)めっき」が行われていたようです。紀元前700年ごろには、東ヨーロッパの遊牧民族が「アマルガム法」で青銅に「金めっき」を行っていました。中国では、紀元前500年ごろに青銅器に「金めっき」を施したという記録が残っています。

長い歴史のなかで、大きな転換点になったのが、「電気めっき」(電解めっき)の登場です。イタリアの物理学者ボルタが1800年に考案したボルタ電池によって、人類は電気を実用化できるようになりました。電池の誕生から5年後、1805年に「電気めっき」が発明されました。「電気めっき」の登場で、さまざまな金属の「めっき」法が開発され、用途もこれまでの防錆、装飾から格段に増えることになりました。安定した発電のできる発電機が開発されると、機械部品などの量産に対応できるようになりました、「めっき」の利用範囲がさらに広がることになりました。

一方、日本の「めっき」についてですが、日本では、古墳時代後期の700年ごろ、大陸から仏教と共に「めっき」技術が伝来し、馬具などに「めっき」

が施されるようになりました。以降、仏像や装飾品、刀剣などに使用されるようになりました。もちろん、この頃の「めっき」は、水銀を利用した「アマルガム法」によるものでした。

752年に完成した東大寺の大仏(盧舎那仏像)は、当時の最先端技術である「めっき」が大躍進しました。高さ15mの巨大な仏像は、全体を8分割し、段階的に銅で鋳造し、全体像が完成した後に表面に金の「めっき」を行っています。「金めっき」の方法は、金と水銀を混合し「アマルガム状」にしたものを表面に塗り、炭火で加熱し水銀を蒸発させ、金のみを残す方法がとされました。巨大な大仏像全体に金めっきをするのに要した期間は、なんと5年! 黄金に輝く大仏像を目にした当時の人々は、どんなに驚いたことでしょう。日本に仏教が根付いた背景には、「めっき」の役割も大きかったと思います。ただ、この「めっき」方法は、水銀を蒸発させたため、水銀蒸気を吸い込み、無機水銀中毒が起こり歯がぼろぼろ抜けたりして、最初の公害問題だったかと思われます。

一方、「電気めっき」は、時代がずっと下がって江戸時代の幕末、薩摩藩主の島津斉彬が鎧兜の装飾用として利用したのが最初と言われています。

最初のことわざ「めっきがはがれる」に戻りますが、昔の「めっき」は、剥がれやすかったために、こんなことわざができるようでした。しかし、現在の「めっき」は、前処理さえしっかりしていれば、剥がれにくくなっていますので、なかなか本当の姿が現れることになりますね。現代風に意味を解釈するなら「めっきがはがれる」は、「めったに起こらないことが起こった」と言う事になるのでしょうか? この続きはまた、次回に。

ニコボックス

渡辺喜代彦ニコボックス委員

- ・ 兄の清治が長い間お世話になりました。名古屋東RC 本多 満さん
- ・ 5月3日は私の誕生日です。もう少し元気でいたいです。長瀬憲八郎さん
- ・ 妻にきれいなお花をありがとうございました。 佐治 寛行さん
- ・ 孫が出来ました。これで本当の爺です。松波先生いろいろとお世話になりました。 堀 慎治さん
- ・ 4月28日は妻の誕生日です。キレイな花を有難うございました。 伊藤 豪さん
- ・ 5月1日は、秋葉山円通寺にて、あつた朔日市を行いますので是非お越し下さい。 鈴木 淑久さん
- ・ 昨日、母が春の園遊会に招待されました。 山口 哲司さん
- ・ 泉さん、25日無事に納まりました。ありがとうございました。 田中 宏さん
- ・ ちょっといい事がありました。 江口 金満さん

会員65名 出席40名（出席計算人数44名）

出席率 74.1% 4月 21日 は補填により 90.4%

幹事報告

梅村昌孝幹事

- ・5月5日(木)は法定休日により休会となります。
- ・5月12日(木)13:40から第6回CA・第11回理事会をヒルトン名古屋4階「竹園の間」にて行います。
- ・5月2日(月)・6日(金)はGW休暇のため事務局は休みとなります。

ビジター挨拶

名古屋東RC本多満さん

皆様こんにちは。兄の清治がチャーターメンバーだというのをご存知かと思いますが、本当に長い間お世話になりました。

正式なお別れの会を、5月17日(火)11:00からウェスティンナゴヤキャッスルホテルで行います。ご都合の付く方で結構ですので、ご参加お願いいたします。野崎さんにはセレモニーで弔文を読んで頂くということで、重ねてお礼を申し上げます。ありがとうございます。

卓話

北岡寿人さん

イニシエーションスピーチ

皆様こんにちは。本日、イニシエーションスピーチをさせて頂きます北岡寿人です。伊藤会長、鶴田さんに紹介して頂き、昨年6月に入会させて頂きました。約一年が経とうとしていますが、なかなか緊張が取れず馴染めない状況です。

まずは自己紹介をさせて頂きたいと思います。性格は基本的に明るく、どちらかというとあまり深く考えず、思い立ったらすぐ行動するタイプでよく失敗します。短所は人見知りで、中々自分から溶け込むことが出来ないので、少しずつ直すように心掛けてはいるのですが難しいです。趣味はウェイクボードなどのマリンスポーツ、海釣りです。海が大好きなので、海での遊びは今までいろいろチャレンジしてきました。私が生まれ育ったのは、三重県多度町で中学3年生までいました。

多度町は田舎のため何もなく、友達と山に登ったり川で遊んだりした、ごく普通のやんちゃな男の子でした。小学5年生くらいになると、車や単車に興味を持ち、家にあったスクーターを夜な夜な隠れて乗るようになり、その延長で中学に入ると友達と数人でナイトツーリングクラブを作りました。親も呆れて、高校進学を機に、岐阜の大垣の親戚の家に預けられ、そこから高校に通っていました。これで悪友から縁が切れると思っていましたが、意外に大垣と多度は近く、結局仲間達と夜な夜な集まる日々が続いていました。高校は好きで、遅刻しながらもちゃんと通っていました。人にも恵まれて、友人達が学校を辞めないように助けてくれたお陰で、無事卒業することが出来ました。

高校卒業後、バブル全盛期だったので、すぐ大阪の工務店に就職が決まりましたが、半年後には会社を辞め、実家に戻りました。それを見かねた親が、私が親戚の中でも一番恐れていた叔父に相談し、叔父が経営する名古屋の工務店で働くことになりました。叔父の工務店は、パチンコ店

を多く施工しており、現場で朝から夜中の4時まで仕事をする生活でした。休みもない生活が2~3年続いて、何度も逃げだそうとしました。しかし、仕事を覚えていくにつれ、段々仕事が楽しくなり、休みなく仕事をすることが苦にならなくなつたため、この仕事を一生やっていこうと決めました。バブルが崩壊し、パチンコ店の現場も減り、会社も住宅リフォームを手掛けるようになってきました。

リフォームは、お客様の喜んだ顔がダイレクトに見ることができて良いと思い、30歳の時に独立しました。叔父の会社は後継ぎがないため、私を後継ぎにする予定のようでしたが、わがままな私は自分の力を試してみたくて独立をしました。叔父からは担当していたお客様は全て他の社員に引き継ぎすることと、退職金は一円もない事を条件に、独立することを認めてもらいました。

独立したのは良いのですが、今まで現場監督しかしたことなく、営業をどのようにしたらいいか分からず、全く仕事はありませんでした。嫁とは結婚したばかりで、騙されたとよく言われていました。

そんな日々が半年程続き、これはまずいと思っていた頃に、叔父の会社の事務員から電話がありました。引き継ぎをしたお客様が、今の担当者より私に担当してほしいと連絡をしてきたそうです。そのお客様に、連絡して対応するようにとの事でした。この一件で、引き継いだお客様が私の所に帰ってきたので、何とか食べるには困らないところまで来ることが出来ました。その後も、色々なトラブルや困難がありました。その後も、色々な人に助けられ、今までやってきました。

高校時代に散々やりたいことをやっていたため、会社をどうすれば成長させられるか悩み、知り合いの紹介で愛知中小企業家同友会に入会しました。そこで経営理念や経営計画を学ばせて頂きました。

弊社は店舗住宅の新築・リフォームを主体としている会社です。昨年からはAVシステム事業部が立ち上がり、防犯カメラ、セキュリティシステム、音響設備機器の販売施工もしています。

人として自分の器を成長させたいと思っていた一昨年前に、伊藤会長の会社の新社屋を作させていただき、それが縁で昨年に名古屋瑞穂RCに入会させていただきました。例会に参加させて頂き、皆様の顔を見ると本当に笑顔が多く、余裕があるのが分かり、自分自身も眉間に皺を寄せていてはいけないなと思っています。

伊藤会長、鶴田さん、紹介して頂き、本当にありがとうございます。まだまだ未熟な私ですが少しずつでも皆様に近づけるように自分磨きをしていきたいと思います。これからもよろしくお願ひいたします。本日は拙い話を聞いて頂きありがとうございました。

例会のご案内

■今週 5月5日(木) 法定休日により休会

■次週の卓話 5月12日(木)

テーク : 歌舞伎と三味線音楽

卓話者 : 杵屋弥四郎さん

■次々週卓話 5月19日(木)

テーク : 日本の課題～認知症の予防～

卓話者 : NPO法人 健康な脳づくり理事長

名古屋市立大学名誉教授

西野 仁雄さん

